

たばこの健康影響を川柳で伝えよう！

川柳 コンテスト

応援！
禁煙

一般部門 最優秀賞
禁煙で 節約・長寿の ニ刀流

柳澤 香里さん

一般部門 優秀賞
禁煙で 未来に積立 健康投資

橋本 沙也加さん

ジュニア部門 最優秀賞
タバコ断ち 肺も心も「はい」キレイ

一條 芽生さん

ジュニア部門 優秀賞

君の肺 たばこを吸えば 君に害

高久 海筆さん



応募締切

2026年

9月30日水



応募
フォームは
こちら

<https://www.cjnavi.co.jp/event/20260711yellowgreen-campaign/>

福島県では禁煙を促し、受動喫煙防止を推進する

「応援！禁煙川柳コンテスト」を開催！入賞者には素敵な賞品をプレゼント。
渾身の一句をお待ちしております。

賞品はこちら

【一般部門】

最優秀賞
1名

温泉宿ペア宿泊券

ホテルリステル猪苗代

優秀賞

5名

福島県産品セット

入選

10名

福島県産品ミニセット

賞品提供：(一社)福島県医師会



【ジュニア部門】

最優秀賞
1名

図書カード5,000円分

優秀賞

5名

図書カード3,000円分

入選

10名

図書カード1,000円分

賞品提供：
福島県公衆衛生協会



主催：福島県健康づくり推進課

共催：福島県公衆衛生協会、(一社)福島県医師会

後援：(一社)Tobacco-freeふくしま

問い合わせ：CJ Monmo編集部 TEL:024-593-0500

応募方法 ① 上記の「日刊CJ Monmo Web」の
応募フォームに必要事項を入力し送信

② CJ Monmo8月号の読者ハガキに
必要事項を明記し、ポストに投函

※CJ Monmo読者ハガキでの応募は8月17日(月)まで

応募規定 たばこの健康への影響や、禁煙・受動喫煙防止の大切さを伝える作品。五・七・五の十七音を基本とし、自由な発想で創作したもの。1名につき1作品に限る。

応募資格 <一般部門> 福島県内在住の18歳以上の方
<ジュニア部門> 福島県内在住の18歳未満の方

結果発表 2026年11月中旬予定

※福島県HPや「日刊CJ Monmo Web」にて、入賞作品と応募者の氏名を発表いたします。また、CJ Monmo2月号(2027年1月25日発売)にも同内容を掲載いたします。

表彰式 2026年12月中旬開催予定

※11月中に入賞者へ参加依頼を差し上げます。

※審査結果につきましては、各部門の入賞者に対して電話にて、連絡いたします。
※審査結果に関してのお問い合わせやお申立てには応じかねますのでご了承ください。

※ペンネームで応募いただいた作品が入賞した場合は、本名をお伺いいたします。
※入賞作品は、福島県HPやCJ Monmo等に入賞者の氏名を含めて掲載いたします。今後、県が作成するポスター等の啓発資材にも活用いたします。

コラム1

まずは知っておきたい
たばこの煙の健康影響

たばこの煙は吸う人だけでなく、周囲の人の健康にも影響を及ぼします。
その害について正しく学び、禁煙の大切さに向き合ってみませんか？

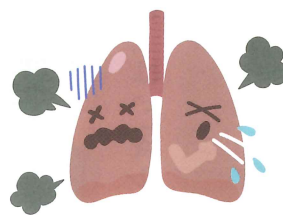
有害物質は煙の中に

たばこの火のついた部分から出る「副流煙」には、喫煙者が直接吸い込む「主流煙」よりも高濃度の有害物質や発がん性物質が含まれています。特に子どもや妊婦、高齢者は影響を受けやすいため、受動喫煙への対策が欠かせません。



煙が引き起こす病のリスク

たばこの煙を長期間吸い続けることで、呼吸機能が低下する肺の疾患や心疾患、歯周疾患などを発症しやすくなります。また、有害物質はこれらの他にも様々な病気の引き金となり、重い病気のリスクを高めます。

コラム2
医師に聞く“愛する人をたばこの煙から守る”
イエローグリーンキャンペーン

福島県から全国に広がっている『イエローグリーンキャンペーン』。受動喫煙の危険性や、その色に込められた想いなどを、専門の医師にお話を伺いました。

喫煙・受動喫煙の危険性を教えてください。

喫煙は体だけでなく、心にも大きな影響を及ぼします。たばこの煙に含まれる有害物質の一つ、ニコチンには強い依存性があります。喫煙習慣が続くと自分の意志でやめにくくなるだけでなく、うつ病や自殺のリスクが約2倍に高まることも報告されています。さらに、喫煙者の夫を持つ妻は、非喫煙者の夫を持つ妻と比べて肺がんを発症するリスクが約1.9倍高くなるという報告もあり、喫煙は本人だけでなく、周囲の人の健康にも大きな影響を及ぼします。

加熱式たばこでも受動喫煙は起きますか？

加熱式たばこは、たばこの葉を加熱して発生する霧状の粒子（エアロゾル）を吸引する製品です。煙は見えないものの、ニコチンな

どの有害物質が含まれており、使用者が吐き出す呼出煙によって受動喫煙が生じます。煙が見えないからといって、安全というわけではありません。また、シーシャ（水たばこ）も有害物質を含むため、注意が必要です。

イエローグリーンキャンペーンとは？

イエローグリーンは、「愛する人をたばこの煙から守りたい」という思いを表すシンボルカラーです。この思いを伝えるための啓発活動が「イエローグリーンキャンペーン」で、2020年に福島県から始まり、現在では全国へと広がっています。一人でも多くの方が、たばこの健康影響や禁煙の大切さについて考えるきっかけになればと思います。

監修：(一社)福島県医師会、(一社)Tobacco-freeふくしま
渡部 康先生、齊藤道也先生

コラム3

福島県オンライン禁煙サポートプログラム

自分のペースで無理なく
禁煙を始められます！

参加費
無料!

スマホで診察! 通院の必要なし!

お手持ちのスマートフォンを活用し、テレビ電話で医師による診断及び禁煙補助薬の処方を受けていただくプログラムです。

自分の好きな時間に好きな場所でいつでもどこでも気軽に始めることができます。



完全オンライン診療



自宅など好きな
場所からスマホで
診察を受けられます。

禁煙補助薬はご自宅へ



医師の処方に基づ
いた禁煙補助薬を
ご自宅にお届け。

オンライン診察時間



平日：9時～22時
土・日曜日：8時～18時

禁煙成功率

87.3%

※R7年度の同様のプログラムの実績

申込期間

令和8年
7月15日(水)～
12月15日(火)

参加対象

福島県全域において、以下の条件を満たす者
①令和9年3月31日時点で30歳以上である者
②申込日時点で喫煙習慣があり、禁煙プログラムの参加に同意する者

募集人数

先着
300名

申込方法や注意事項など詳細は、

福島県オンライン禁煙
サポートプログラム



で検索!